

市民公開講演会

未来を切り拓く 放射線医療の最前線

入場無料

東日本大震災とこれによる東京電力福島第一原子力発電所の事故は原子力・放射線災害としてあまりにも甚大で、長期的な課題として日本に重くのしかかっています。このような重大事故に対して、大学が何をしてきたか、また、何ができるのか、常に考え、未来に向かってこれらの情報を繋ぐ必要があります。本年の公開講演会では、これらの対極にある医療に係る放射線をキーワードとして「未来を切り拓く放射線医療の最前線」をテーマとして取り上げました。本講演会では、放射線の基礎から最新の診断・治療までを紹介いただきますが、これにより未来を考えるきっかけの一助になればと考えております。

世話人 近藤 隆

日時

 2019年 **1月25日** 金 13:00 ~ 17:00

場所

富山大学五福キャンパス 理学部多目的ホール

対象

学生、教職員、一般市民

司会

■富山大学・学長補佐、大学院理工学研究部・教授 青木 一真

開会の挨拶

■富山大学長 遠藤 俊郎 13:00 ~ 13:10

 学長裁量経費
支援事業

「全学一体で取り組む富山発の放射線に関する情報発信」について

■富山大学・学長補佐 近藤 隆

講演 1

放射線とは？ —放射線の基礎を学ぶ—

 ■研究推進機構・アイソトープ実験施設長・准教授 庄司 美樹
 座長 ■大学院理工学研究部(理学)・教授 丸茂 克美

講演 2

放射線の影響 —放射線の生物作用を学ぶ—

■大学院医学薬学研究部(医学)・准教授 小川 良平

講演 3

放射線と薬 —放射性医薬品を知る—

 ■大学院医学薬学研究部(薬学)・教授 櫻井 宏明
 座長 ■研究推進機構・水素同位体科学研究センター・准教授 原 正憲

休憩 20分

講演 4

最新の放射線画像診断 —放射線でどこまで見えるか—

 ■大学院医学薬学研究部(医学)・教授 野口 京
 座長 ■大学院理工学研究部(都市デザイン学)・教授 西村 克彦

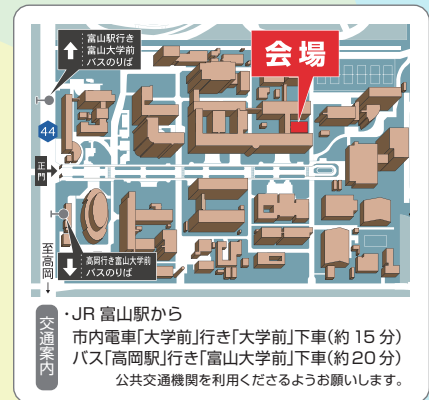
講演 5

最新の放射線癌治療 —放射線でどこまで癌は治せるか—

 ■大学院医学薬学研究部(医学)・教授 齋藤 淳一
 座長 ■教育・学生支援機構 教育推進センター・教授 橋本 勝

閉会の挨拶

■富山大学・学長補佐 近藤 隆 16:50 ~ 17:00



●主催：富山大学「平成30年度富山大学学長裁量経費支援事業」 ●後援：北日本新聞

問合せ

 富山大学研究推進機構研究推進総合支援センター-生命科学先端研究支援ユニット
 アイソトープ実験施設 庄司 美樹 TEL.076-434-7190 FAX.076-434-5004